



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 株式会社椿本チエイン 上場取引所 東  
 コード番号 6371 URL <https://www.tsubakimoto.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 隆利  
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画室長 (氏名) 境 直茂 (TEL) 06-6441-0054  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月7日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	128,760	8.3	8,622	2.9	10,364	4.8	7,300	8.1
2023年3月期第2四半期	118,933	16.0	8,375	2.3	9,889	8.0	6,756	2.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 24,101百万円(22.8%) 2023年3月期第2四半期 19,620百万円(81.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	199.14	—
2023年3月期第2四半期	182.49	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	374,983	245,032	64.7
2023年3月期	345,878	226,582	64.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 242,790百万円 2023年3月期 224,398百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	60.00	—	70.00	130.00
2024年3月期	—	60.00			
2024年3月期(予想)			—	70.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	263,000	4.5	16,100	△15.2	19,200	△8.4	13,800	0.4	380.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	38,281,393株	2023年3月期	38,281,393株
2024年3月期2Q	2,046,010株	2023年3月期	1,248,696株
2024年3月期2Q	36,663,307株	2023年3月期2Q	37,025,582株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～9月30日)における世界経済は、金利上昇下にあいながらも良好な雇用・所得環境を背景に米国経済は底堅く推移した一方、欧州経済が物価高と利上げによる内需の低迷を背景に低成長にとどまったこと、中国経済がゼロコロナ政策解除からの回復が遅れていること等により、緩やかな回復にとどまりました。わが国経済についても、円安の進行による輸出の好調はあるものの、海外経済の停滞による外需の鈍化に加え、エネルギー価格や物価の上昇による個人消費の伸び悩みにより、景気の持ち直しは緩慢な動きとなりました。

先行きについては、世界経済は米欧の金融引き締め影響の顕在化、中国経済の回復遅延により停滞感が強まるものと想定しております。日本経済についても、インバウンド需要などの復調は続くものの、海外経済の停滞影響を受け、横ばいでの推移が予想されます。

このような環境の下、当社グループは「長期ビジョン2030」に掲げた「2030年のありたい姿」の実現、および2021年度よりスタートさせた「中期経営計画2025」の達成に向けて、社会課題の解決に貢献するとともに、既存事業での収益力強化と持続的成長につながる新事業開発に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は1,312億34百万円(前年同期比1.1%増)、売上高は1,287億60百万円(同8.3%増)となりました。

損益につきましては、営業利益は86億22百万円(同2.9%増)、経常利益は103億64百万円(同4.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は73億円(同8.1%増)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### [チェーン]

チェーンにつきましては、日本、米州、欧州、中国、環インド洋において販売が増加したことなどにより、前年同期比で増収となりました。

以上により、チェーンの受注高は438億34百万円(前年同期比6.3%減)、売上高は459億24百万円(同7.7%増)、営業利益は79億16百万円(同26.0%増)となりました。

#### [モーションコントロール]

モーションコントロールにつきましては、米州、中国、環インド洋において販売が増加した一方、日本での販売が減少したことなどにより、微増収にとどまりました。

以上により、モーションコントロールの受注高は102億88百万円(前年同期比17.9%減)、売上高は108億83百万円(同2.6%増)となりましたが、日本における売上高減少により、営業利益は2億33百万円(同68.6%減)となりました。

#### [モビリティ]

モビリティにつきましては、日本、米州、環インド洋、韓国などの拠点において自動車エンジン用タイミングチェーンシステムなどの販売が増加したことなどにより、前年同期比で増収となりました。

以上により、モビリティの受注高は411億60百万円(前年同期比11.8%増)、売上高は405億84百万円(同11.4%増)、営業利益は32億5百万円(同34.9%増)となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、日本における物流業界向けや自動車業界向けシステム、粉粒体搬送コンベヤなどの売上が減少しましたが、米州、欧州における金属切屑搬送・クーラント処理装置の販売が増加したことなどにより、前年同期比で増収となりました。

以上により、マテハンの受注高は346億20百万円（前年同期比7.0%増）、売上高は299億95百万円（同6.9%増）となりましたが、日本における売上減少、米国子会社における米国南部の猛暑影響等による工事進行遅れや販売費及び一般管理費の増加などにより16億37百万円の営業損失(前年同期は74百万円の営業損失)となりました。

[その他]

その他の受注高は13億31百万円（前年同期比1.2%減）、売上高は13億72百万円（同16.3%増）、損益につきましては4億33百万円の営業損失(前年同期は2億65百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して291億4百万円増加し、3,749億83百万円となりました。

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が25億60百万円減少した一方で、現金及び預金が122億41百万円増加したこと、電子記録債権が56億77百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して162億85百万円増加し、1,983億40百万円となりました。

固定資産は、保有株式の時価上昇などにより投資有価証券が82億2百万円増加したこと、有形固定資産が40億80百万円、無形固定資産が4億40百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して128億19百万円増加し、1,766億43百万円となりました。

### (負債)

負債は、賞与引当金が4億24百万円減少した一方、未払費用の増加などによりその他の流動負債が39億46百万円増加したこと、繰延税金負債の増加などによりその他の固定負債が32億59百万円増加したこと、電子記録債務が22億87百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して106億54百万円増加し、1,299億50百万円となりました。

### (純資産)

純資産は、取得などにより自己株式が30億6百万円増加（純資産は減少）した一方、為替の変動により為替換算調整勘定が108億20百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が58億17百万円増加したこと、利益剰余金が46億89百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して184億50百万円増加の2,450億32百万円となり、自己資本比率は64.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して93億11百万円増加し、662億89百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は182億50百万円（前年同期は60億56百万円の増加）となりました。これは、法人税等の支払に28億12百万円支出した一方で、税金等調整前四半期純利益を108億9百万円計上したこと、減価償却費を65億85百万円計上したこと、利息及び配当金の受取による12億55百万円の収入があったこと、仕入債務が10億60百万円増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は46億69百万円（前年同期は50億61百万円の減少）となりました。これは、有価証券の売却による13億32百万円の収入があった一方で、固定資産の取得のために47億86百万円支出したこと、定期預金の預入のために11億46百万円支出したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は75億1百万円（前年同期は63億20百万円の減少）となりました。これは、自己株式の取得のため30億81百万円支出したこと、配当金の支払いのため25億93百万円支出したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績ならびに現時点における見通しを勘案した結果、2023年5月11日に公表しました2024年3月期通期の連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

通期連結業績予想数値の前提となる下半期の為替レートは、1米ドル=140円、1ユーロ=150円としております。

2024年3月期通期の連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2023年5月11日 発表)	255,000	19,000	19,900	14,400	388.85
今回修正予想(B)	263,000	16,100	19,200	13,800	380.60
増減額(B-A)	8,000	△2,900	△700	△600	—
増減率(%)	3.1	△15.3	△3.5	△4.2	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	56,908	69,149
受取手形、売掛金及び契約資産	48,718	46,157
電子記録債権	14,490	20,168
有価証券	2,674	571
商品及び製品	23,948	25,669
仕掛品	16,516	17,906
原材料及び貯蔵品	15,417	15,477
その他	4,203	4,058
貸倒引当金	△821	△818
流動資産合計	182,054	198,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,041	34,742
機械装置及び運搬具（純額）	36,144	36,357
工具、器具及び備品（純額）	3,851	4,041
土地	37,878	38,313
建設仮勘定	4,183	5,723
有形固定資産合計	115,097	119,177
無形固定資産		
のれん	1,243	1,297
その他	7,837	8,224
無形固定資産合計	9,081	9,521
投資その他の資産		
投資有価証券	30,463	38,666
退職給付に係る資産	31	53
その他	9,251	9,326
貸倒引当金	△102	△102
投資その他の資産合計	39,644	47,943
固定資産合計	163,823	176,643
資産合計	345,878	374,983

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,810	20,535
電子記録債務	9,832	12,120
短期借入金	9,025	8,109
1年内返済予定の長期借入金	303	4,251
未払法人税等	1,458	1,987
賞与引当金	5,452	5,028
工事損失引当金	104	149
株主優待引当金	42	2
営業外電子記録債務	1,075	2,028
その他	18,481	22,427
流動負債合計	65,588	76,640
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	9,457	5,366
役員退職慰労引当金	151	132
退職給付に係る負債	13,064	13,467
資産除去債務	456	505
その他	15,577	18,837
固定負債合計	53,707	53,309
負債合計	119,295	129,950
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	13,573	13,577
利益剰余金	174,799	179,488
自己株式	△4,171	△7,177
株主資本合計	201,279	202,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,941	19,759
繰延ヘッジ損益	△59	△48
土地再評価差額金	△10,614	△10,597
為替換算調整勘定	19,946	30,766
退職給付に係る調整累計額	△95	△54
その他の包括利益累計額合計	23,119	39,825
非支配株主持分	2,184	2,242
純資産合計	226,582	245,032
負債純資産合計	345,878	374,983



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	118,933	128,760
売上原価	85,306	91,855
売上総利益	33,626	36,905
販売費及び一般管理費	25,251	28,283
営業利益	8,375	8,622
営業外収益		
受取利息	129	429
受取配当金	720	811
為替差益	525	525
受取和解金	—	636
その他	579	503
営業外収益合計	1,955	2,906
営業外費用		
支払利息	149	159
デリバティブ評価損	90	476
組織再編費用	—	260
その他	200	267
営業外費用合計	440	1,164
経常利益	9,889	10,364
特別利益		
関係会社清算益	14	—
投資有価証券売却益	6	1,192
特別利益合計	21	1,192
特別損失		
減損損失	—	124
投資有価証券評価損	211	502
関係会社株式評価損	—	120
特別損失合計	211	747
税金等調整前四半期純利益	9,699	10,809
法人税、住民税及び事業税	2,828	3,249
法人税等調整額	45	253
法人税等合計	2,873	3,503
四半期純利益	6,825	7,306
非支配株主に帰属する四半期純利益	68	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,756	7,300

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	6,825	7,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,053	5,817
繰延ヘッジ損益	22	10
為替換算調整勘定	14,733	10,904
退職給付に係る調整額	36	40
持分法適用会社に対する持分相当額	56	22
その他の包括利益合計	12,795	16,795
四半期包括利益	19,620	24,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,282	23,989
非支配株主に係る四半期包括利益	338	111

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	9,699	10,809
減価償却費	6,575	6,585
減損損失	—	124
のれん償却額	202	90
固定資産除売却損益 (△は益)	△0	43
投資有価証券評価損益 (△は益)	211	502
関係会社株式評価損	60	161
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6	△1,192
関係会社清算損益 (△は益)	△14	—
雇用調整助成金	△3	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△26	△87
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	324	288
売上債権の増減額 (△は増加)	△34	△78
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,676	391
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,161	1,060
その他	△1,534	1,238
小計	9,615	19,937
利息及び配当金の受取額	917	1,255
利息の支払額	△164	△129
雇用調整助成金の受取額	3	—
法人税等の支払額	△4,315	△2,812
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>6,056</b>	<b>18,250</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△398	△1,146
定期預金の払戻による収入	478	486
投資有価証券の取得による支出	△13	△613
投資有価証券の売却による収入	382	1,332
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,662	—
関係会社の清算による収入	109	—
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	0	△20
長期貸付けによる支出	△5	△8
長期貸付金の回収による収入	9	8
固定資産の取得による支出	△4,139	△4,786
固定資産の売却による収入	176	79
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△5,061</b>	<b>△4,669</b>

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	901	△1,285
長期借入金の返済による支出	△4,288	△187
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△288	△320
割賦債務の返済による支出	△2	—
配当金の支払額	△2,591	△2,593
非支配株主への配当金の支払額	△49	△33
自己株式の取得による支出	△2	△3,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,320	△7,501
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,157	3,232
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,168	9,311
現金及び現金同等物の期首残高	52,888	56,978
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,720	66,289

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式818,300株の取得を行っております。この取得等により、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が3,006百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が7,177百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	モーション コント ロール	モビリ ティ	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	42,659	10,608	36,428	28,057	117,753	1,179	118,933	—	118,933
セグメント間の内部 売上高又は振替高	950	278	1	8	1,238	298	1,536	△1,536	—
計	43,609	10,886	36,429	28,066	118,992	1,477	120,470	△1,536	118,933
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	6,285	745	2,375	△74	9,330	△265	9,065	△690	8,375

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業、新規事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△690百万円には、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△697百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	モーション コント ロール	モビリ ティ	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	45,924	10,883	40,584	29,995	127,388	1,372	128,760	—	128,760
セグメント間の内部 売上高又は振替高	984	282	6	47	1,319	334	1,654	△1,654	—
計	46,908	11,165	40,591	30,042	128,707	1,707	130,415	△1,654	128,760
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	7,916	233	3,205	△1,637	9,718	△433	9,284	△662	8,622

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業、新規事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△662百万円には、セグメント間取引消去19百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△681百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。